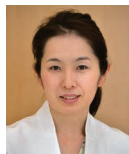


足の血管、大丈夫ですか？



副院長・
心リハ認定医
遠藤 教子

下肢閉塞性動脈硬化症という病名を聞いたことはありますか？足の動脈が動脈硬化のため、細くなる病気です。高血圧や高コレステロール、糖尿病、喫煙などで、血管は硬くなります（動脈硬化）。一定の距離を歩くと決まって痛くなる。休憩をすると、よくなってきた、また歩くけど、やっぱり痛くなつて休憩する。このような方は要注意です。気になる症状がある方は、循環器内科に相談しましょう。足の血流を見るABI検査などが診断のきっかけになります。その後、CTなどの画像診断を経て、血管拡張が必要な方は、カテーテル治療などが勧めら

れます。薬物治療もあり、軽症の場合はお薬で症状が軽快することもあります。下肢閉塞性動脈硬化症があると、心臓の栄養血管の動脈硬化が進んでいることがよくあります。よって、病気の程度によらず、生活習慣を見直すことはとても大切です。また、リハビリも治療として認められており、心臓リハビリテーションを行う施設が、下肢閉塞性動脈硬化症のリハビリも実施しています。

長者2丁目かおりやま内科

診療時間 9:00~12:00/14:00~18:00
※水曜・土曜は、9:00~12:30まで
※受付終了時間【午前】11:30/【午後】17:30

休診日 日曜日・祝祭日
郡山市長者二丁目12番5号

☎954-6773

WEB予約もできます▶

